

伝統

ちょっとしたことがきっかけで、この前「伝統」という言葉を調べてみました。漢字で書くとこのような字になります。生成 AI で調べたのですが、このように書かれていました。

伝統とは、思想、芸術、習慣、技術など、人類の文化の様々な様式や態度が、歴史を通じて次世代に伝えられ、受け継がれていくことを指します。

もう少し簡単な言葉で表してみると、伝統とは、考え方や習慣などが、次の人たちに受け継がれていくことを指すのです。それも、いいことで使われることが多いようです。

例えば「この地域ではお米がたくさんとれるように、毎年お祭りをする習慣がある」とか、「ある村では、そこでとれる土で焼き物を作るのが盛んである」などが、伝統的なお祭り、伝統的な焼き物などと使われます。実はこの紙は、6年生のお姉様方が修学旅行で訪れた岐阜県美濃氏で伝統的に作られている和紙に書いたものです。

それでは、東京女学館小学校の伝統とは、どんなものがあるのでしょうか。

代表的なものの一つに、運動会の「リトミック」があります。リトミックを演技するのはうちの学校だけではないかもしれませんが、あれだけ上手に、心を一つにして演技するのは、伝統と言ってよいかもしれません。「すずかけ」の授業もうちの学校独自のもので、次の学年に受け継がれている授業だと思います。このように考えてみると、東京女学館小学校の伝統は、まだまだたくさんありそうです。考えてみてください。そして気が付いたら私に教えてください。

さて、私はこの前もう一つ、この学校の伝統を見つけました。それは、11月1日から始まった入試の時です。6年生のお姉さんたちが手伝ってくれたのですが、その態度や仕事ぶりは見事でした。受験生の子にやさしく接する、保護者の方に丁寧にあいさつをする、試験を受けているときは静かに待つ。そんなことが、自然とできていて大変立派だったのです。これは、前の6年生から引き継いでいるものでもないと思うし、何かに記されているものでもありません。この学校に自然と流れる雰囲気や空気がそうさせているのだと思います。これは、まさに伝統だなと思いました。たくさんあるよい伝統を引き継いでいってほしいと願います。